

5 人を育て、社会資本を整え、発展する大分県

教育の再生、青少年の健全育成

(単位：千円)

事業名	平成25年度 当初予算額 〔平成24年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
184 学力向上対策支援事業	334,718 (329,241)	【新】学力の状況を明らかにするとともに、客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定して学力向上に取り組む市町村に対し、新たに習熟度別少人数指導教員(36人)を配置する。 【新】基礎・基本定着状況調査について、活用力の理解度を把握できるよう改善し、学力定着状況調査として実施する。	義務教育課
特 185 学校図書館活用教育支援事業	46,992 (0)	学力向上と豊かな心を育成するため、学校図書館のサポーター配置を計画的に進める市町村を支援し、28年度までに全ての小学校配置を促進する。 司書教諭や図書館サポーターの資質向上と学校図書館の活性化を図るため、専門的ノウハウを持つアドバイザーの派遣等を行う。	社会教育課
186 情報活用実践力向上事業	11,412 (20,633)	【新】ICTを活用した、よりわかりやすい授業を行うため各市町村ごとに研究校を指定し、公開授業等を通じてICT活用授業を普及する。	教育財務課
187 大分っ子体力向上推進事業	23,060 (19,661)	児童生徒の体力向上を図るため、小学校の体育専科教員を県内各地域に配置する。(16人) 中学校においては、体育推進教員を指定し、域内の教職員の実技指導力の向上を図る。(16校)	体育保健課
188 子ども科学体験推進事業	14,755 (14,986)	子どもたちの科学や技術への興味・関心を高めるため、小中学生が気軽に科学実験などを楽しめる常設の科学体験ルーム(0-Labo)を設置するとともに、県内6市町村での出前講座等を実施する。	社会教育課
189 進学力パワーアップ事業	6,152 (6,962)	普通科高校の進学力向上のため、進学指導重点校(8校)の生徒に加え、意欲ある他校生徒も対象として各学年ごとのセミナーを実施するとともに、難関大学進学を希望する生徒については、文系・理系別講座を実施する。	高校教育課
190 はつらつ大分人材育成事業	14,259 (2,132)	活力ある大分県を支える人材を育成するため、医学を志す生徒に対し地域医療を理解する講義等を行うほか、「科学の甲子園」の県予選会等を開催し、理数系人材の育成を図る 【特】高校1年生を対象に意欲ある生徒を募集し、知事や各界リーダーの講演等を行う。 【新】グローバルな人材育成のため、海外留学を志す生徒に対し、選考のうえ事前研修や支援金の交付を行う。	高校教育課
191 高校生キャリア教育ステップアップ事業	8,399 (5,096)	高校卒業後の進路希望に応じたキャリア教育を推進するため、社会人や先輩、地域社会に貢献する地元企業者などの講演会を各学校で開催するとともに、インターンシップなどを実施する。 【特】キャリア教育を普通科に拡大	高校教育課
192 高校生就職力向上対策事業	21,167 (25,994)	高校生の就職率向上と早期離職の防止を図るため、職業系高校等にキャリアコーディネーター(9人)を配置し、生徒や保護者に対するきめ細かな就職支援を行う。	高校教育課
193 農業高校生チャレンジ支援事業	10,655 (10,259)	地域農業を支える人材を育成するため、農業高校生が進路を見据えた学習や技術習得を進められるよう、カリキュラムに基づく学校農業クラブ活動の活性化を図る。 ・全国大会最優秀校指導者による合同研修会 ・県農業青年プロジェクト実績発表会への参加 ・農業高校生による地元中学校への出前授業 など	高校教育課

194	緊急雇用ネット安全教育推進事業	23,026 (7,648)	児童生徒をインターネット上のトラブルから守るため、保護者や生徒等に対し、フィルタリングサービスの利用を働きかけるとともに、ワンクリック詐欺等の実例を用いた講習会などを実施する。	教育財務課
195	いじめ・不登校等未然防止対策事業	9,621 (4,150)	いじめ・不登校等を防止するため、教職員に対する研修等を行う。 【新】児童・生徒が自ら取り組む「いじめゼロ子どもサミット」を開催する。	生徒指導推進室
196	いじめ・不登校解決支援事業	124,951 (117,069)	生徒や保護者の悩み等に対応するため、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラー等を小・中・高等学校に配置する。 ・小学校配置 61校 ・中学校配置 132校(全校) ・高等学校配置 24校 【新】いじめ解決に向けた支援を強化するため、心身危害を伴った対処困難事案等に対し、少年鑑別所OB等の専門家をメンバーとする「いじめ解決支援チーム」を学校に派遣する。 【新】夜間・休日のいじめ相談体制を強化するため、全国共通いじめ相談ダイヤルを24時間相談体制とする。 (全国統一ダイヤル 0570-078310)	生徒指導推進室
197	地域防犯力強化育成事業	20,896 (15,246)	児童生徒の非行防止活動等を行うため、スクールサポーターを増員し県内6ブロック(拠点警察署)に配置する。 【特】深刻化するいじめ問題について、教育現場との連携を図り、学校訪問や相談時間の拡大など対応を強化する。 ・配置数 6人 8人	生活安全企画課 少年課
198	特 学校マネジメント力向上推進事業	2,828 (0)	学力・体力の向上等、学校の組織的な解決力を強化するため、目標達成に向けて組織的に取り組む「芯の通った学校組織」推進プラン等に基づき、学校運営組織の改善や教職員の資質向上等を図る。 これに併せて、教育事務所の体制を強化する。	教育人事課
199	新 教育センター機能強化事業	156,306 (0)	学力向上やいじめ・不登校対策など、多様化する教育課題に対応するため、教育センターの研修体系を見直すとともに、築後42年が経過し老朽化が著しい施設の大規模改修を行う。 〔債務負担行為 1,015,451千円〕	義務教育課
200	(再掲) 県立学校施設整備事業	2,824,602 (3,085,692)	高校再編プランに基づく施設を整備するとともに、学校施設の長寿命化と学習環境の改善を図るため、大規模改造等を実施する。 ・高校再編プラン分 4校(佐伯鶴岡高校など) ・大規模改造 20棟(中津東高校など15校) 【新】非構造部材耐震対策(新生支援学校など)	教育財務課
201	私学振興費	4,925,458 (4,828,917)	私立学校の教育条件の向上と経営の健全性確保を図るため、学校法人等に対し運営費を助成する。 ・高校14校、中学校4校、小学校1校、幼稚園63園	私学振興・青少年課
202	(再掲) 私立学校施設耐震化促進事業	149,127 (78,283)	私立学校の耐震化を促進するため、学校法人が行う耐震補強工事等に対し助成する。27年度までの耐震化完了に向けて、公立並みの補助率となるよう県単の上乗せ助成を継続し、計画を前倒し実施する。 ・補助率 1/6~1/3 ・実施予定 15棟	私学振興・青少年課
203	全国高等学校総合体育大会開催事業	507,848 (111,878)	北部九州4県(福岡県、佐賀県、長崎県、大分県)で合同開催する全国高等学校総合体育大会「2013未来をつなぐ北部九州総体」の総合開会式及び8競技を開催する。 ・総合開会式 平成25年7月28日(日)大分銀行ドーム ・県内開催 陸上、バスケットボール、ソフトテニス、登山、自転車、ホッケー、フェンシング、カヌー	全国高校総体推進局

芸術・文化の興隆、スポーツの振興

(単位：千円)

事業名	平成25年度 当初予算額 〔平成24年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
204 県立美術館建設事業	4,375,592 (388,000)	芸術文化創造拠点として、優れた美術作品の鑑賞や学習機会の充実を図るため、県立美術館を整備する。 ・本体工事費（ペDESTリアンデッキ含む）、外構工事費 ・収蔵品管理用データベース、館内ガイド等の情報システム整備 ・情報発信拠点「まちなか支局」の運営 など 〔債務負担行為 733,505千円〕	県立美術館推進局
(特) 205 県立美術館企画展開催準備事業	18,742 (0)	県立美術館開館後に実施する企画展の内容等について検討するとともに、国内外の展示候補作品の調査・交渉等、開催に向けた準備を行う。 ・企画展開催準備検討会議の設置（専門家、有識者などで構成） ・自主企画展の開催準備（候補作品の現地調査、事前交渉等）	県立美術館推進局
206 まちなかアートギャラリー推進事業	5,783 (5,633)	県立美術館開館に向けた機運醸成を図るため、まちなか支局を核に、商店街や県立芸術文化短期大学等と連携したイベントを年間を通じて開催する。 ・公募型アートイベント（絵画等展示、パフォーマンス）など	文化課
207 おおいた県民美術鑑賞推進事業	4,412 (5,013)	県民の美術への関心を高め、芸術会館所蔵品の鑑賞機会を充実するため、所蔵名品巡回展や関連イベントを、企画段階から地域と協働して開催する。 ・開催地 佐伯市、日田市（各2週間）	文化課
(特) 208 おおいたこどもアート体験プロジェクト事業	2,538 (0)	子どもの美術に対する興味・関心を高めるため、学校や公民館等で出前美術鑑賞授業を実施するほか、幼児等を対象とした親子造形ワークショップを開催する。	文化課
209 地域芸術文化振興事業	129,150 (39,735)	真に優れた芸術文化活動を地域で展開するため、別府アルゲリッチ音楽祭、大分アジア彫刻展等の開催を支援する。 【特】豊後高田市、国東市等で構成する協議会が開催する国東半島アートプロジェクトを支援する。（25年10月予定）	文化スポーツ振興課
210 (再掲) 全国高等学校総合体育大会開催事業	507,848 (111,878)	北部九州4県（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県）で合同開催する全国高等学校総合体育大会「2013未来をつなぐ北部九州総体」の総合開会式及び8競技を開催する。 ・総合開会式 平成25年7月28日（日）大分銀行ドーム ・県内開催 陸上、バスケットボール、ソフトテニス、登山、自転車、ホッケー、フェンシング、カヌー	全国高校総体推進局
211 スポーツ交流推進事業	44,620 (49,620)	県民のスポーツに親しむ環境づくりを推進するため、地域に密着した活動を行う県内プロスポーツチームの取組を支援する。 ・県内の地域イベントへの選手参加・協力 ・県内観光イベントの紹介、観光PR ・トリニータホーム戦での「大分県民DAY」の開催 など	文化スポーツ振興課
212 大分スポーツ公園総合競技場改修事業	509,500 (396,000)	県民スポーツの振興を図るため、大分銀行ドームの芝の全面張り替えを行うとともに、全天候型施設としての機能を維持するため、屋根開閉制御システムを更新する。	公園・生活排水課

多様な県民活動の推進

(単位：千円)

事業名	平成25年度 当初予算額 〔平成24年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
213 新 NPO総合支援体制強化事業	11,987 (0)	多様な県民活動を推進し、民間主導のNPO支援体制を確立するためNPO育成支援の中核となる大分県版市民ファンド（一般財団法人おおいた共創基金）にボランティア・NPOセンターの運営及びNPOリーダー育成業務等を委託する。 ・委託内容 NPO運営アドバイザー派遣、ヘルプデスクの設置、無料出張相談会開催、NPO法人ニーズ調査 など	県民生活・男女共同参画課
214 特 (再掲)災害ボランティアセンター運営支援事業	6,099 (0)	大規模災害時の被災地の早期復旧を図るため、迅速な災害ボランティアセンターの開設と円滑な運営に向けて、県社会福祉協議会が行う人材育成や関係機関連携の取組に対し助成する。 ・リーダー養成研修、スタッフ研修、現地派遣研修の実施 ・ネットワーク会議の開催	県民生活・男女共同参画課
215 新 (再掲)森林づくりボランティア活動促進事業 (森林環境税活用事業)	26,328 (0)	県内各地域における森林ボランティア活動を促進するため、NPO等の森林づくり活動を支援する。 ・旧緑化センターにボランティア支援センターを移設（10月） ・参加者の森林整備技術に応じた研修の実施 ・地域とNPO等が協働して行う美しい里山づくりへの助成	森との共生推進室

社会資本の整備、交通ネットワークの充実

(単位：千円)

事業名	平成25年度 当初予算額 〔平成24年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
216 (公)国直轄高速道路事業負担金	2,030,000 (2,592,500)	東九州自動車道（佐伯～蒲江間）の整備に係る用地買収や本工事等の経費を負担する。	高速道対策局
217 (公)国直轄道路事業負担金	2,859,915 (2,859,915)	国直轄事業により、県内の道路ネットワークを整備する。 ・中九州横断道路（大野竹田道路） 大野～朝地間は26年度供用予定 ・中津日田道路（三光本耶馬溪道路） など	道路課
218 道路橋梁調査費	273,940 (269,620)	中津日田道路の日田市～山国町間について、国庫補助事業の採択に向け、環境影響調査に着手する。	道路課
219 (公)道路改良事業	4,189,409 (4,098,265)	道路の改良や線形・勾配等の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施するとともに、歩道・自転車歩行車道等を整備する。 ・中津日田道路（中津三光道路、耶馬溪道路） ・中津港線（中津市） ・飯田高原中村線（九重町） など	道路課
220 (公)地域活力基盤道路改良事業	11,648,945 (14,146,699)	災害時の緊急輸送道路となる路線を中心に、道路ネットワークの整備を推進する。 ・国道217号（津久見市） ・国道212号（日田市） ・別府挾間線（別府市） など	道路課
221 (公)地域活力基盤橋梁補修事業	2,793,717 (2,508,900)	災害時の緊急輸送道路を確保するため橋梁の耐震補強等を促進する。 ・国道326号（唄げんか大橋） ・大分白杵線（久保田橋） ・大在大分港線（弁天大橋） など	道路保全整備室
222 (公)地域活力基盤交通安全事業	4,311,920 (3,883,920)	災害時の緊急輸送道路を確保するため、道路法面の崩壊防止、落石防止等の防災対策を実施する。 ・国道387号（宇佐市） ・別府一の宮線（九重町） ・日出真那井杵築線（日出町） など	道路保全整備室

223	(公)都市計画街路事業	1,954,336 (2,560,858)	大分都市圏の交通渋滞を解消するため、都市計画道路庄の原佐野線を計画的に整備する。(大分川渡河橋下部工及び用地買収)	都市計画課
224	(単)道路改良事業	4,075,080 (4,958,000)	災害時の緊急輸送道路となる路線を中心に、道路ネットワークの整備を促進する。 ・赤根富来浦線(国東市) ・白杵大南線(白杵市) ・八坂真那井線(杵築市) など	道路保全整備室
225	新 (単)身近な道改善事業	800,000 (0)	住民の生活に密着した道路の安全性・利便性を低コストかつ短期間で向上させるため、路肩の拡幅や簡易歩道整備等の小規模な改良を行う。通学路緊急合同点検に基づく安全対策を実施する。 ・国道387号(玖珠町) ・白杵坂ノ市線(白杵市) ・両子山武蔵線(豊後高田市) など	道路保全整備室
226	(単)交通安全事業	1,303,500 (1,003,500)	災害時の緊急輸送道路を確保するとともに、孤立集落の発生を防止するため、道路法面の崩壊・落石対策等を重点的に実施する。通学路緊急合同点検に基づく安全対策を実施する。 ・緒方高千穂線(豊後大野市) ・四浦日代線(津久見市) ・赤根真玉線(豊後高田市) など	道路保全整備室
227	交通安全施設整備費	820,675 (820,524)	道路交通の円滑化を図り、安全を確保するため、信号機や道路標識など交通安全施設の整備を行う。 【新】通学路緊急合同点検に基づく安全対策(33か所) 【新】別大国道高速走行抑止対策	交通規制課 交通指導課
228	(再掲) (公)治水ダム建設事業	830,000 (1,230,000)	梅雨前線豪雨で大きな被害を受けた竹田市街地の安全性を向上させるため、玉来ダムの本体施設設計を行うとともに、用地買収に着手する。	河川課
229	(単)河川海岸改良事業	1,200,000 (591,050)	豪雨災害による被災箇所の早急な復旧と災害の再発を防止するため、河川に埋塞した土砂等を除去するとともに、護岸改良工事等を行う。 ・山国川(中津市) ・濁淵川(竹田市) ・金吉川(玖珠町) など38河川	河川課
230	(単)緊急河床掘削事業	250,000 (250,000)	河川周辺住民の安全を確保するため、浸水被害の発生した箇所を中心として河床に堆積した土砂を取り除き、河川の流下能力の改善を図る。 ・井崎川(佐伯市) ・大分川(由布市) ・立石川(杵築市) など21河川	河川課
231	(公)急傾斜地崩壊対策事業	1,574,204 (1,481,355)	豪雨によるがけ崩れ等から住民の生命や財産を保全するため、急傾斜地の擁壁工や法面对策工を実施する。 ・上城内地区(日田市) ・上角西地区(竹田市) ・下の園地区(玖珠町) など	砂防課
232	(単)急傾斜地崩壊対策事業	430,000 (423,200)	豪雨によるがけ崩れ等から住民の生命や財産を保全するため、国庫補助事業の対象とならない急傾斜地の擁壁工や法面对策工を実施するとともに、市町村実施事業に対し助成する。 ・県実施事業 370,000(25地区) ・市町村実施事業 60,000(24地区)	砂防課
233	特 大分都市圏総合都市交通対策推進事業	110,000 (0)	過度に自家用車に依存しない都市づくりを進めるため、2か年で総合都市交通計画を策定することとし、25年度は住民の行動実態調査を行う。 〔債務負担行為 50,000千円〕	都市計画課
234	(再掲) (公)農業農村整備事業	11,253,534 (11,244,795)	農業農村の振興に向けて、農道や用排水路等の生産基盤の整備とともに、集落道など生活環境の整備を行う。 ・広域農道 大南野津2期(大分市、白杵市) ・広域農道 玖珠2期(玖珠町) ・障害防止 白滝川(由布市) など	農村基盤整備課

235	電気通信格差是正事業	97,030 (22,598)	携帯電話の不感地域解消のため、移動通信用鉄塔施設を整備する市に対し助成する。(竹田市、日田市、宇佐市)	情報政策課
236	特 (再掲)国内航空路線拡充・定着化促進事業	36,774 (0)	新規就航する国内LCC(格安航空会社)の路線定着を図るため、大分航空ターミナル(株)が行う搭乗者数に応じた奨励金の交付に対し助成する。 ・成田～大分線(3/31～、1～2便/日)	交通政策課
237	新 鉄道駅耐震補強事業	31,710 (0)	大規模地震の発生に備え県民の安全を確保するため、高架駅の耐震補強工事を実施するJR九州に対し助成する。 ・別府駅(コンコース内) ・補助率 1/6(国・JR 各1/3、別府市 1/6)	交通政策課

地域課題の解決に向けた取組の推進

(単位:千円)

事業名	平成25年度 当初予算額 〔平成24年度 当初予算額〕	当初予算の概要	所管課
238 地 (再掲)国東七島イ生産体制整備促進事業	5,531 (0)	国内唯一の産地である国東地域の七島イの生産・製織体制の強化に向けた七島イ振興会の取組を支援する。 ・商品開発、販路拡大、経営戦略など分野別アドバイザーの派遣 ・専用自動織機整備への助成(補助率 1/2)	工業振興課 (東部振興局)
239 地 (再掲)乾しいたけ生産効率化モデル事業	2,290 (0)	高齢化により減少している椎茸生産者数を回復し、生産性を向上するため、機械リースにより規模拡大を図る生産者に対し、機械安全操作研修費やリース料に助成する。 ・期間 3か年 ・補助率 1/2	林産振興室 (中部振興局)
240 地 (再掲)東九州自動車道関連観光振興対策事業	2,853 (0)	東九州自動車道(蒲江～北浦間)の開通を契機として、宮崎県方面から県南地域への誘客に向けた観光PRを強化する。 ・宮崎県内のコミュニティ誌やフリーペーパーでの広報 ・海産物や真珠の加工体験メニューの開発 など	観光・地域振興課 (南部振興局)
241 地 (再掲)豊後大野さといも産地活性化推進事業	1,458 (0)	葉たばこの廃作に伴う転換作物として、豊後大野市が推進しているさといも生産体制の強化、加工品開発と販路拡大の取組を支援する。 (補助率1/2) ・優良種苗供給体制の構築、栽培マニュアルの作成等支援 ・小袋包装機の整備等への支援 ・食品加工企業が行う商品開発や展示会出展経費助成	工業振興課 (豊肥振興局)
242	2,688 (0)		園芸振興室 (豊肥振興局)
243 地 (再掲)わさび生産拡大推進事業	2,234 (0)	高齢化等により生産量が減少している津江地域特産のわさびの産地を拡大するため、生産者組織の取組を支援する。(補助率 1/2) ・畑わさびの栽培施設の整備、播種機の導入 ・林間わさび種苗供給ほ場の整備	園芸振興室 (西部振興局)
244 地 (再掲)楽しく健康になれるまちづくり推進事業	3,000 (0)	平均寿命、健康寿命の延伸を図るため、豊後高田市をモデルとして、看護科学大学との連携による調査研究等を実施する。 ・研究会の設置、踏査調査、施策提言等	健康対策課 (北部振興局)
245 地 (再掲)鳥獣被害集落支援体制整備事業	1,139 (0)	住民自ら鳥獣被害防止対策に取り組む集落を増やすため、専門知識を有するNPO等を育成し、集落からの要請に応じて被害対策マップを活用した指導を行う。	森との共生推進室 (北部振興局)

計 8事業

21,193千円